

# 平成28年度 事業報告

自 平成28年4月 1日  
至 平成29年3月31日

28年度は、4月の熊本地震、8月から9月にかけての北海道や東北への度重なる台風の  
上陸、10月の鳥取地震など、大きな自然災害が発生しました。犠牲となられた方々  
に対して謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上  
げます。東日本大震災から3月で6年が経過し、被災地では復興への確かな歩みが見られ  
ますが、今なお多くの方々が避難生活を続けておられます。屋根工事業界としては、  
ガイドラインに基づいた、安心して安全な屋根工事を行うことで、復興の実現にしっかり  
と取り組んでまいりました。

我が国の人口は2008年の約1億2,800万人をピークに減少が始まっています。少子化  
は深刻で、高齢化も極めて速いペースで進んでいます。当面、生産年齢人口が減少してい  
き、生産性が落ち、景況感の悪化が続くと思われま

す。全瓦連ではこのような状況を打破するために、新たな事業として、全瓦連加盟事業所が、  
良好に業務を維持・継続していくために必要な知識の強化を主眼に、「軽い屋根より丈夫  
な家」&「ZEH対策」セミナーを全国8ブロックで開催いたしました。「瓦屋根は地震に  
弱い」という誤解を解くための知識の習得とZEHの正しい知識の構築を図りました。  
全国の受講事業所数は560事業所、受講者数は673名でした。

「第29回技能グランプリ」が2月10日11日静岡市・ツインメッセ静岡で行われました。  
約800名の見学者を集め、8名の選手が「方形屋根の隅棟収め一部半素丸瓦仕上げ」の  
課題に挑みました。

## 主な事業報告

### (1) 【指導委員会】

1. 「軽い屋根より丈夫な家」&「ZEH対策」セミナーを全国8ブロックで開催した。
2. 災害対策マニュアルを実際に活用できるよう問題点の洗い出しを行い、8ブロック、  
各単組での活用指導案を作成した。

### (2) 【技術委員会】

1. マスコミの災害報道による風評被害の払拭についての対応策を検討した。
2. 災害時初期対応としての養生シートのかけ方についての、マニュアル作成を行う  
ための調査を行った。

### (3) 【安全対策委員会】

1. 安全標語カレンダー・安全標語ポスターの作成・販売を行った。
2. 葺き替え時のシート養生マニュアル作成の為の調査を行った。
3. ヒヤリハット事例を収集、国土交通省に提出した。
4. 社会保険未加入者への加入促進啓蒙活動を行った。

### (4) 【PR委員会】

1. PR大賞の募集選定を行った。
2. 日本粘土瓦ユネスコ登録推進協議会の設立総会を開催し、協議会の運営を開始した。
3. PRグッズ、鬼面うちわ・和風うちわ・のぼり・ステッカー・リーフレットの販売を行った。